



小正月行事 「団子木飾り」を楽しむ

1月13日、大島保育園で小正月行事の「団子木飾り」が行われました。

これは、昔から伝わる行事を祖父母と一緒に楽しもうと大島保育園で毎年行われているもの。園児たちは地域のおばあちゃんたちと一緒に作った紅白のまゆ玉や焼きしたせんべい、折り鶴などをミズキの木に飾り小正月を祝いました。

下関保育園に

タイガーマスクから贈り物

年の瀬を迎えた十二月二十八日、下関保育園にタイガーマスクの代理人と名乗る男性から手紙と現金五千円が届けられました。

男性は、対応した保育士に対し、「これをもってください」と封筒を差し出し、保育士が「どなた様ですか」と尋ねると、「開けてもらえればわかります」と言って、その場を立ち去りました。

以前、マスコミでも大々的に取り上げられ、社会現象にもなった「タイガーマスクからの贈り物」。昨今、児童虐待などが連日のように取り沙汰されている中で、下関保育園に寄付をしてくれたタイガーマスクは、きっと子どもたちの喜ぶ顔を想像しながら、今回このような行動をとったのでしょう。タイガーマスク



から頂いた寄付は、絵本の購入に使わせていただきました。ありがとうございました。

スポーツを通じて楽しい一年となりますように

～村体育協会新春パーティー～

一月十八日、村体育協会（池田高雄会長・下関）主催の新春懇談パーティーが村民会館大ホールを会場に行われ、体育協会や村の体育関係者など約八十人が参加しました。

平田大六村長は「村の子どもたちが素晴らしい結果を残し、活躍しているのは大変喜ばしいこと。村外の

団体とも交流を深め、ますます村の体育スポーツが発展することを望んでいます」とあいさつしました。

昨年、東日本を襲った未曾有の大震災、原発事故からまもなく一年を迎えます。今年も体育スポーツを通じて、元気・勇気・活気に満ち溢れた楽しい一年となるよう願っています。



自治功労表彰（高齢者表彰） おめでとうございませう



五十嵐フミさん(上川口)

明治45年1月4日生まれ

平成24年1月4日で、満100歳の誕生日を迎えられました。

決まった時間になると、きっちり食事を摂るフミさんは何十年も風邪をひいて寝たことがない、元気いっぱいのスーパーおばあちゃんです。

表彰おめでとうございました。

一杯三五の月の雑煮で 村あこし

第八回城下町しばた全国雑煮合戦



一月八日、新発田市で開催された「第八回城下町しばた全国雑煮合戦」に村温泉旅館組合（小山雄司組合長・大内淵）と村商工会観光部、村観光協会が共同で出店しました。昨年に引き続き二回目の参加となった今回は、早坂ノエミさん（深沢）が生産してい

る「いがた地鶏」をメイン食材に使用した「ノエミママのカレー雑煮」を販売。特製のカレースープに自慢の「いがた地鶏」のほか、関川産の人参やしいたけ、さといもを使った自信作で勝負に挑みました。

当日は、約一万七千人もの来場者があり、この日を楽しみにしていた人たちが会場は大盛況。村のブースからはカレーの香ばしい香りが漂い、開会式直後から行列ができるなど、上々のスタートとなりました。カレー雑煮を食べた新発田市の女性は「カレーの香りにつられて並びました。地鶏の歯ごたえがすごく、油がとてもおいしかった」とカレ



「雑煮を大絶賛。正午過ぎには目標の四百食を見事完売し、ブース内には拍手が響き渡りました。

結果は、有効投票数八千三百七十八票のうち、二百六十票を集め、参加した四十店舗中、第九位に輝きました。村温泉旅館組合の小山組合長は「昨年の十六位から九位に上がったことで手応えを感じました。昨年、今年と地鶏をメイン食材として使用しましたが、村には他にも素晴らしい食材がたくさんあるので、そういった食材も使いながらもっとステップアップしたい。また、村からたくさんの人たちが応援にきてくれて本当に励みになりました」と今回の挑戦を振り返っていました。

天候に恵まれ 子どもたちも大喜び

～「わく湧くウインターカーニバル」開催～



ボールゲームを楽しむ子どもたち
景品もらえたかな？

一月二十二日、わかぶな高原スキー場で「わく湧くウインターカーニバル」が開催されました。この日は、下越工リアスキー・スノボ感謝の日ということもあって入場者数は約二千二百人と賑わい、会場となったちびっこ広場でも、そりやスキーを楽しむ親子連れの様子が目立ちました。

わかぶな高原スキー場では、二月十九日にも「わく湧くウインターカーニバル」を予定しています。関川村民の方はリフト料金が無料となります。大勢のご来場をお待ちしています。